

有限会社 鎌田組

■法人の概要

法人名 有限会社 鎌田組
代表者 代表取締役 鎌田実
所在地 本社 〒693-0001 出雲市今市町317-2
自然農園部 〒693-0104 出雲市稗原町字上ヶ山3651
設立 昭和47年12月
資本金 2000万円
業種 建設業、産業廃棄物処分業
電話 本社 0853-22-6970 FAX 0853-22-6935
自然農園部0853-48-2666 HP <http://jinenjo.e-kmd.jp/>



■農業参入の概要

参入形態 直接参入(有鎌田組 自然農園部)

支援事業の活用	調査研究	整備事業	促進資金	国補助事業
	-	H17	-	-

農薬と化学肥料を一切使用しない、
完全自然栽培を目指している。
「自然を知り・自然に頼る」ことを忘
れず取り組んでいきたい。
代表取締役 鎌田 実

■農業経営の概要

経営規模 じねんじょ生産(50a)、一本種生産(50a)、ぶどう(30a)、にんにく(50a)、
玉ねぎ、じゃがいも、さといも、さつまいも等(2ha)
従業員等 常時従事者1名、臨時雇用2名
販売額 1500万円
主な販路 自社販売、ホームページ、イベント、スーパー、他社産直市場、自社産直市場

■農業参入の動機・きっかけ・目的

出雲市で建設業を営み、上下水道等の公共事業の他、12年前からリサイクル事業を手掛けたものの、近年の公共工事等の減少から経営縮小を懸念。新規事業の展開を模索する中で「じねんじょ」に着目。自社所有のリサイクルセンターは、標高約250mの中山間地に位置し周囲は山林という環境であるが、その付近には天然のじねんじょが以前から多く生育していた。この環境を生かし、極力天然に近い状況でのじねんじょ栽培を自社内農業部門新設により、人員を振り分け等経営の効率化を図る目的があった。

■取組の主な特徴と今後の事業展開等

【取組の主な特徴】

- 昨年の秋から農薬と化学肥料を一切使用しない自然栽培を行っている。
- EM農法にも挑戦している。
- じねんじょの収穫率アップのため、ハウス内での試験栽培を行う。
(じねんじょは水分を嫌うため。)

【今後の課題・事業展開】

- 販路の拡充のため、自社直営産直市場の開設。
- じねんじょを使った加工品として、冷凍すりおろしじねんじょの開発を目指す。



【「じねんじょ」生産状況】



【贈答用商品 と じねんじょ麺製品(右上)】